

【迅速審査】

番号	議題
R06-072	腰椎を撮影範囲に含む体幹部CT画像が骨粗鬆症患者検出に与える有効性について
説明者	中央放射線部 診療放射線技師 柳澤 崇登
研究概要	腰椎を撮影範囲に含む体幹部のCT画像を矢状断面に再構築し骨条件に変換する方法により、椎体の圧迫骨折の有無についてのスクリーニングを行い、骨粗鬆症罹患者の拾い上げを行うことを目的とする。
判定結果	承認

番号	議題
R07-001	「消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築」
説明者	消化器内科 臨床研究部長 加賀谷 尚史
研究概要	参画施設数の追加変更にかかる変更申請。
判定結果	承認

番号	議題
R07-002	疫学調査「口腔がん登録」
説明者	歯科口腔外科 医長 丸川 浩平
研究概要	最新のガイドラインに則した変更、実施体制、名前等の変更申請。
判定結果	承認

番号	議題
R07-003	リツキシマブによる重症低ガンマグロブリン血症・無顆粒球症に関連する遺伝子の探索
説明者	小児科 部長 太田 和秀
研究概要	全解析が終了していないため、研究期間を延長する変更申請。
判定結果	承認

番号	議題
R07-004	コーチングワークショップのスタッフエンゲージメントへの影響 (WELLNESS-KMC1)
説明者	歯科口腔外科 部長 能崎 晋一
研究概要	病院内で実施するコーチングワークショップがスタッフエンゲージメントに与える影響を明らかにし、スタッフのモチベーションやチーム協力の促進、職場環境の改善に寄与する可能性の検討、エンゲージメント向上のための実践的な指針提供を目的とする。
判定結果	承認

番号	議題
R07-006	特定行為についてのニーズに関する調査
説明者	ICU 看護師 笠井 省平
研究概要	A病院において、特定行為看護師の活動が周知され依頼件数が増加しているものの、診療科によって依頼件数に差がある。依頼件数増加や今後の特定行為看護師の働き方や課題を明らかにするため、医師の特定行為へのニーズを把握することを目的とする。
判定結果	承認

2025.4(簡易審査)

【簡易審査】

番号	議題
R07-005	Prediction of paroxysmal atrial fibrillation after MAZE procedure using the measurement of Electro Mechanical Coupling Interval (Electromechanical coupling 法(EMC)によるMAZE術後の心房細動再発予測)
説明者	心臓血管外科 外科系診療部長 松本 康
研究概要	MAZE術後の発作性心房細動の予測指標として、経胸壁超音波検査 (TTE) で簡便に評価可能なElectromechanical coupling (EMC) 法を考案し臨床使用しており、その有用性について報告する。
判定結果	承認

【簡易審査】

番号	議題
R07-007	リリーフナース側と受け入れる側のリリーフに対する思いの実態 第1報
説明者	南4病棟 副看護師長 中村 清太郎
研究概要	リリーフ体制を行う際の「お互い気持ちよくリリーフを行うためのポイント」の活用状況を調査し、リリーフナース側と受け入れる側の思いの乖離を埋めることで、お互いに助けあうことができ、看護の質向上に向けた体制整備となることを目的とする。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R07-008	精神看護学実習における学生の患者との関係性が発展するプロセスに関する考察
説明者	看護学校 教員 松井 ねむ
研究概要	精神看護学実習を通して、学生の精神疾患を抱える患者に対するイメージの改善や学生と患者間の関係性の発展がみられる。その要因について、学生の意識・思考・気づきなどを整理し、関係性発展のプロセスを調査することで実習指導に活かすことを目的とする。
判定結果	承認

番号	議題
R07-009	難聴の遺伝子解析と臨床応用に関する研究
説明者	耳鼻咽喉科 部長 脇坂 尚宏
研究概要	研究期間延長にかかる変更申請。
判定結果	承認

【簡易審査】

番号	議題
R07-010	当科における静脈内鎮静法下歯科診療の身体拘束最小化プロジェクト ～患者と医療者において意義ある身体拘束を目指して～
説明者	歯科口腔外科 歯科衛生士 島田 真菜美
研究概要	静脈内鎮静法下歯科診療を行った患者の身体拘束に関する要因を調査することで、過度な身体拘束の回避を目指すことを目的とする。
判定結果	承認

番号	議題
R07-011	超高齢心不全患者における心不全急性期離床プログラムの有用性について
説明者	リハビリテーション科 理学療法士 守澤 心喜
研究概要	超高齢心不全患者の離床には急性期離床プログラムを使用することが妥当かを検討することを目的とする。
判定結果	承認

番号	議題
R07-012	A病院における特定妊婦への産後介入に関する検討 ～助産師産後訪問を開始して～
説明者	中5病棟 助産師 高嶋 八知世
研究概要	介入すべき特定妊産婦への産後訪問での介入が3割程度であることの要因分析、産後訪問導入後の訪問時のケアや指導内容が適切であるかを振り返り、訪問をしていない対象の背景と比較検討し、必要な対象に必要な介入方法を選択できているかの検討を目的とする。
判定結果	承認

2025.5(簡易審査)

番号	議題
R07-013	副看護師長の働きがいのある職場を創るための取り組み ～副看護師長会で「みんなで語ろう会」を開催して～
説明者	東3病棟 副看護師長 谷保 和美
研究概要	中間管理職として課題を抱える副看護師長に対し、お互いに安心して語れる場を設けて肯定的な意見交換を行うことが、横の繋がりの強化やモチベーションの向上に与える影響を明らかにすることを目的とする。
判定結果	承認

番号	議題
R07-014	急性B型大動脈解離pre-emptiveTEVARにおける発想転換としてのNajutaの応用
説明者	心臓血管外科 外科系診療部長 松本 康
研究概要	急性大動脈解離に対するpre-emptiveTEVARは、低侵襲性と瘤化予防効果から一定の評価を得ているが、ほとんどTube graftによるentry閉鎖手技が行われている。その発想を転換し、開窓型stent graft, Najutaによるpre-emptiveTEVARの実施による有用性を報告する。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R07-015	Alinity i を用いたNT-proBNP測定試薬導入における検討
説明者	臨床検査科 副臨床検査技師長 野村 ひろみ
研究概要	外部委託検査であるNT-proBNPについて、院内検査とするにあたり院内の免疫測定機器Alinity iで測定が可能であるか検証するための基礎的検討を目的とする。
判定結果	承認

番号	議題
R07-016	持ち込み褥瘡に関する外来看護記録内容の実態と課題 ―ケアの継続に向けた情報提供のあり方を探る―
説明者	看護部救急外来 看護師 安原 麻由
研究概要	持ち込み褥瘡について外来から入院までのケアの一貫性や病棟との連携を図るため、入院に関わる外来看護師に、持ちこみ褥瘡の有無の項目を決めたセット記録の記載をさせ、その有用性を明らかにすることを目的とする。
判定結果	承認

2025.6(簡易審査)

【簡易審査】

番号	議題
R07-017	Midlineカテーテルの合併症発症率の要因分析
説明者	診療部 診療看護師 加藤 美奈子
研究概要	総合病院A病院において、2025年から診療看護師及び特定行為研修修了看護師により留置を開始したMidlineカテーテルの合併症発症率とその要因分析を目的とする。
判定結果	承認

番号	議題
R07-030	当院におけるBRCA遺伝学的検査の実施状況に関する調査
説明者	薬剤部 薬剤師 西山 由紀子
研究概要	当院におけるBRCA移転し検査の実施状況と、検査に関する患者への説明体制の実態を明らかにすることを目的とする。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R07-018	当科における静脈内鎮静法下歯科診療の身体拘束最小化プロジェクト ～患者と医療者において意義ある身体拘束を目指して～
説明者	歯科口腔外科 歯科衛生士 島田 真菜美
研究概要	静脈内鎮静法下歯科診療を行った患者の身体拘束に関する要因を調査することで、過度な身体拘束の回避を目指すことを目的とする。
判定結果	承認

番号	議題
R07-019	内分泌代謝疾患の遺伝子型・核型・表現型関連等に関する研究
説明者	小児科 医長 井上 巳香
研究概要	実施医療機関、実施体制にかかる変更申請。
判定結果	承認

番号	議題
R07-020	持ち込み褥瘡に関する外来看護記録内容の実態と課題 ―ケアの継続に向けた情報提供のあり方を探る―
説明者	看護部救急外来 看護師 安原 麻由
研究概要	研究計画書の研究・調査項目への追加記載にかかる変更申請。
判定結果	承認

番号	議題
R07-021	A病棟における看護師の抗がん剤職業性曝露予防対策に関する実態調査
説明者	東5病棟 看護師 本間 涼果
研究概要	A病棟において、使用後の抗がん剤ボトルの廃棄方法や患者排泄物の取扱いが正しく行われていない状況である。抗がん剤職業性曝露に関する実態調査により問題を明らかにし、曝露予防につなげることを目的とする。
判定結果	承認

番号	議題
R07-022	急性期混合病棟における看護師のがん看護に対する困難感の調査
説明者	南4病棟 看護師 東 美沙季
研究概要	急性期混合病棟における終末期がん看護に対する現場の看護師の困難感を明らかにし、より適切な支援体制や教育的介入、組織的サポートの在り方を検討する基盤とすることを目的とする。
判定結果	承認

番号	議題
R07-023	震災を経験したB病棟スタッフのアクションカードに対する認識の変化と今後の課題
説明者	南7病棟 看護師 寺前 もえ
研究概要	災害発生時の初動対応を明確にしたアクションカードを用いた机上訓練を通して、訓練前後のB病棟スタッフの災害意識の向上・変化、アクションカードへの認識の実態を明らかにし、災害時の初動体制における課題の改善を目的とする。
判定結果	承認

番号	議題
R07-024	効果的なクリニカルパス活用に向けての取り組み ～医療・看護の質向上に向けた、多職種へのアンケート調査をして～
説明者	南東6病棟 看護師 神並 美幸
研究概要	A病棟に関わる医療スタッフ全員のクリニカルパスへの認識の有無、クリニカルパスを効果的に運用できていない要因を明らかにし、病棟の医療・看護の質の向上を目的とする。
判定結果	承認

番号	議題
R07-025	脳神経外科病棟におけるNST介入スクリーニング －出血性脳卒中患者を対象として－
説明者	中3病棟 看護師 高川 直子
研究概要	A病院において、NST介入基準9項目のうち出血性脳卒中患者のNST依頼に関するスクリーニングに適した項目を抜き出し独自の1項目を加え、項目に該当した医師にNST介入を依頼することで、NST介入率の変動と患者の栄養状態の改善に繋がるかを明らかにすることを目的とする。
判定結果	承認

番号	議題
R07-026	精神・社会的ハイリスク妊婦の要因に対する助産師の認識と実践 －情報収集に関する実態調査－
説明者	中5病棟 助産師 中川 衿香
研究概要	助産師が、精神・社会的ハイリスク妊婦の要因についてどの程度認識し情報収集しているかを明らかにし、妊婦の精神・社会的リスク評価に必要なツールや助産師教育方法について新たな知見を得ることを目的とする。
判定結果	承認

番号	議題
R07-027	精神科身体合併症病棟での身体拘束の観察下解除における看護師の臨床判断
説明者	東3病棟 看護師 太田 翔太
研究概要	A病棟において、看護師が身体拘束を観察下解除する際の臨床判断を明らかにし、看護師間の判断の差を減らすことで、患者にとってより安全に身体拘束の時間を減らすことに繋げることを目的とする。
判定結果	承認

番号	議題
R07-028	外来で働くスタッフの災害時対応に対する意識調査
説明者	看護部救急外来 看護師 福間 睦子
研究概要	外来診療中における災害発生時の外来スタッフの災害対応への認識とその認識に関連する要因を明らかにすることを目的とする。
判定結果	承認

番号	議題
R07-029	失禁関連皮膚炎（IAD）に対する看護師の取り組み ～IAD重症度評価スケール（IAD-set）を使用しての看護の変化～
説明者	南3病棟 看護師 大谷 果楓
研究概要	A病棟看護師のIADに対する認識を調査し、病院全体にIAD-setを用いた評価方法や予防対策の知識を共有・周知することで、看護師の意識・行動の変化を明らかにすることを目的とする。
判定結果	承認

【簡易審査】

番号	議題
R07-031	当院のがん患者における緩和ケアチーム介入についての後ろ向き研究
説明者	緩和ケア内科 医長 小室 龍太郎
研究概要	緩和ケアチームの発足以降、人事異動や非がん疾患のチーム活動対象化などの疾病構造の変化に対して、診療内容について検討する必要がある。診療録より調査を行い、チーム活動の現状を分析し、診療内容について考察する。
判定結果	承認

番号	議題
R07-032	過活動膀胱治療薬が心不全の新規発症および増悪に与える影響
説明者	薬剤部 薬剤師 佐々木 咲輝
研究概要	当院のコホートデータを用いてOAB治療薬（ β 3刺激薬および抗コリン薬）の使用と心不全リスクとの関連をレトロスペクティブに解析し、過活動膀胱治療薬が心不全の発症および増悪に与える影響について検証する。また、心血管系有害事象のリスク評価および薬剤選択に資するエビデンスの提供を目的とする。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R07-033	整形外科入院患者におけるMDRPU（医療関連機器圧迫損傷）発生予防に対する看護師の実態調査
説明者	南2病棟 看護師 小林 優那
研究概要	A病棟の看護師を対象に、MDRPUに対する知識・意識・行動を調査し、今後のMDRPU発生予防に向けた看護の改善をはかる。
判定結果	承認

【簡易審査】

番号	議題
R07-035	A病棟で早期退院が困難になっている要因の実態調査
説明者	南5病棟 看護師 池野 知里
研究概要	早期退院が困難であった要因から看護師の介入ポイントを明確にし、退院支援の質向上を図ることで、患者の早期退院を促進し、早期に在宅復帰して日常生活を送る一助となることを目的とする。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R07-034	手術を受ける患者が術前に知りたい情報
説明者	手術室 看護師 木谷 美優
研究概要	手術室看護師の術前訪問を受ける患者が知りたい情報を明らかにすることで、手術室看護師が術前訪問を有効的に介入できるようにすることを目的とする。
判定結果	承認

番号	議題
R07-036	肝細胞がん発症リスクを有する患者における発がん予測因子としての血清ラミニン γ 2単鎖測定の有用性を検討する臨床研究 (ULTRA stusy)
説明者	消化器内科 臨床研究部長 加賀谷 尚史
研究概要	研究実施期間の延長にかかる変更申請。
判定結果	承認

番号	議題
R07-037	効果的なクリニカルパス活用に向けての取り組み ～医療・看護の質向上に向けた、多職種へのアンケート調査をして～
説明者	南東6病棟 看護師 神並 美幸
研究概要	アンケート調査方法の変更にかかる変更申請。
判定結果	承認

【簡易審査】

番号	議題
R07-038	心不全患者における位相角に影響を与える栄養因子の検討
説明者	栄養管理室 栄養士 宍倉 慶憲
研究概要	心不全患者におけるPhAと栄養指標との関連及びPhAが他の関連因子を考慮しても栄養状態を反映しているかの検討をする。
判定結果	承認

番号	議題
R07-039	CLTIの下腿足部病変に対する血行再建術の治療成績 —バイパス術と血管内治療の比較—
説明者	心臓血管外科 部長 笠島 史成
研究概要	下腿足部病変に対するバイパス術と血管内治療の成績を比較し、治療適応を検討する。
判定結果	承認

【簡易審査】

番号	議題
R07-040	肺良性転移性平滑筋腫の1例
説明者	呼吸器内科 医長 新屋 智之
研究概要	良性転移性平滑筋腫は子宮筋腫の既往がある患者において、良性である平滑筋腫が主に肺に遠隔転移をきたす稀な疾患であるため、当院で経験した臨床像を検討する。
判定結果	承認

番号	議題
R07-041	多発性筋炎と全身性強皮症のオーバーラップ症候群に伴う抗Ku抗体陽性間質性肺炎の1例
説明者	呼吸器内科 医長 新屋 智之
研究概要	多発性筋炎と全身性強皮症のオーバーラップ症候群に伴う抗Ku抗体陽性間質性肺炎は稀な病態であるため、その臨床像を検討する。
判定結果	承認

番号	議題
R07-042	免疫チェックポイント阻害薬と細胞傷害性抗癌薬の併用療法に抵抗性であったPIK3CA遺伝子変異陽性肺癌の1例
説明者	呼吸器内科 医長 新屋 智之
研究概要	PIK3CA遺伝子変異は非小細胞肺癌の約3%に検出されるが、有効な治療法は確立されておらず、予後不良と報告されているため、当院の症例の臨床像を検討する。
判定結果	承認

番号	議題
R07-043	A Durable Response to Low-Dose Afatinib After Osimertinib Failure in EGFR L861Q-mutated Lung Adenocarcinoma
説明者	呼吸器内科 医長 新屋 智之
研究概要	Afatinibはuncommon EGFR遺伝子変異陽性肺癌に対して1 自市町で良好な成績を示しているが、2 字治療以降で特にosimertinib耐性後の状況での有効性および安全性についてはよく知られていない。当院で経験した症例の臨床像と治療経過を検討する。
判定結果	承認

番号	議題
R07-044	EBUS-TBNAが診断に有用であった乳癌晩期再発の2例
説明者	呼吸器内科 医長 新屋 智之
研究概要	乳癌は術後長期の無病期間の後にも遠隔転移再発を来すことがあり、その診断は容易でなく、その臨床像を検討する。
判定結果	承認

番号	議題
R07-045	FDG-PET陰性の縦隔リンパ節腫大に対し毛細管現象法を用いたEBUS-TBNAで診断し得た淡明細胞型腎細胞癌の1 例
説明者	呼吸器内科 医長 新屋 智之
研究概要	血流が豊富な腎細胞癌の転移に対してEBUS-TBNAを用いて血液の混入を減らしつつ良質な組織を採取するために毛細管現象法が有用ではあるが、報告例が少ない。
判定結果	承認

番号	議題
R07-046	右肺上葉切除術後に髄膜腫への腫瘍内転移で再発したEGFR 遺伝子変異陽性肺腺癌の1例
説明者	呼吸器内科 医長 新屋 智之
研究概要	ある腫瘍組織内に異なる組織型の腫瘍が転移する腫瘍内転移は、極めて稀な転移再発様式である。髄膜腫への腫瘍内転移で再発したEGFR遺伝子変異陽性肺腺癌の1例を経験したため、その臨床像を検討する。
判定結果	承認

番号	議題
R07-047	防災訓練後の3学年合同グループワークによる学習効果について
説明者	看護学校 教員 竹田 千鶴
研究概要	3学年合同グループワークによる学習効果について明らかにする。
判定結果	承認

番号	議題
R07-048	慢性心不全患者に対する外来在宅療養指導の取組と今後の課題
説明者	ICU 看護師 土田 綾子
研究概要	当院で開始した外来における慢性心不全在宅療養指導の実際を振り返り、今後の課題につちえ検討する。
判定結果	承認

番号	議題
R07-050	特定行為「インスリンの投与量の調整」における診療看護師の役割
説明者	診療部 看護師長 加藤 美奈子
研究概要	「インスリンの投与量の調整」における実践から得られたNPの役割を検討する。
判定結果	承認

【簡易審査】

番号	議題
R07-049	血液感染を起こしたMycobacterium wolinskyiの1例
説明者	呼吸器内科 医長 新屋 智之
研究概要	良性転移性平滑筋腫は子宮筋腫の既往がある患者において、良性である平滑筋腫が主に肺に遠隔転移をきたす稀な疾患であるため、当院で経験した臨床像を検討する。
判定結果	承認

【本審査】

番号	議題
R07-054	慢性下気道感染症に対する低用量長期マクロライド療法の治療効果の検証：重症心身障害児を対象とした後ろ向きコホート研究
説明者	薬剤部 薬剤師 大月 慎之助
研究概要	2020年代より医薬品の共有不安定となったことにより、クラリスロマイシンやエリスロマイシンの処方継続が困難になった重症心身障害児の経過を確認し、少量長期マクロライド療法の投与が慢性下気道炎症・慢性下気道感染症に対する有効性を検討するとともに、供給制限が患者へ与えた影響について検討することを目的とする。
判定結果	条件付承認
	研究資金として全国薬剤部科長協議会研究助成金を得ている旨を明記すること。

番号	議題
	ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウム注射液100mg製剤の供給不足が医療経済と有害事象に及ぼす影響：後ろ向きコホート研究
説明者	薬剤部 薬剤師 田代 匠
研究概要	ソル・コーテフ100mg出荷調整による、ソル・コーテフ250mgや他剤への切り替えが、治療継続した症例と治療中止した症例のIRRの発現率を確認し、治療効果と副作用の発生率、経済効果がどれくらい変化したかを研究目的とする。
判定結果	条件付承認
	研究資金として全国薬剤部科長協議会研究助成金を得ている旨を明記すること。

【迅速審査】

番号	議題
R07-052	家族性多発性骨髄腫における原因遺伝子の探索
説明者	血液内科 部長 大畑 欣也
研究概要	通常発症様式は孤発的であるが、極めて少数例の報告がある家族性多発性骨髄腫について、原因遺伝子を網羅的に次世代シーケンサーで解析した報告は調べた限りでは1論文のみで、その研究では明確な原因遺伝子の同定には至っていない。今回、多発性骨髄腫に罹患した方より家族性多発性骨髄腫の可能性に関して相談があったため、本研究により原因遺伝子の解析・同定を行うこととする。
判定結果	承認

【簡易審査】

番号	議題
R07-051	IgG4関連胸膜炎7症例の臨床的検討
説明者	呼吸器内科 医長 新屋 智之
研究概要	IgG4関連胸膜炎は稀な病態であり、不明な点が多いため、その臨床像を検討する。
判定結果	承認

番号	議題
R07-053	潰瘍性大腸炎症例における、尿中PGE-MUM値と臨床的・内視鏡的・組織学的活動性の検討
説明者	消化器内科 臨床研究部長 加賀谷 尚史
研究概要	潰瘍性大腸炎治療の、バイオマーカーとしての、尿中PGE-MUMの有用性を検討する。
判定結果	承認

番号	議題
R07-056	Malignant Ureteral Obstructionを合併した非小細胞肺癌3例の検討
説明者	呼吸器内科 医長 新屋 智之
研究概要	悪性腫瘍による尿管閉塞は、腫瘍性病変により尿管が圧迫されて腎機能障害や感染が起こり、腎瘻増設や尿管ステント留置が必要となる予後不良の病態であるが、肺癌においてはその合併は稀であるため、臨床像を明らかにする。
判定結果	承認

番号	議題
R07-057	Severe Lung Abscess and Sepsis Caused by Klebsiella ozaenae in a Malnourished Patient With Psychiatric Disease
説明者	呼吸器内科 医長 新屋 智之
研究概要	Klebsiella ozaenaeが重症感染症をおこすことは極めて稀である。今回、精神疾患と低栄養状態に重症の肺化膿症と敗血症を合併した1例を経験したため、その臨床像を明らかにする。
判定結果	承認

番号	議題
R07-058	Extensive Lymphadenopathy in an HIV-Negative Patient With Multidrug-Resistant Tuberculosis
説明者	呼吸器内科 医長 新屋 智之
研究概要	HIV陽性結核の肺外病変が重症化しやすいことが知られている。今回、HIV陰性だが多剤耐性結核において広汎なリンパ節病変を呈した1例を経験したため、その臨床像を明らかにする。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R07-061	多施設共同の肺がん患者の腫瘍・血液検体を用いた探索的治療研究
説明者	呼吸器内科 部長 北 俊之
研究概要	肺がん診療において様々なドライバー遺伝子の発見と分子標的薬の開発、免疫チェックポイント阻害薬の開発によって生命予後が大きく改善している一方で、臨床現場では化学療法に不応性や耐性のがんを克服できないことが問題となっている。マウスを用いて抗悪性腫瘍薬の複数レジメンの治療効果、治療効果と相関のある遺伝子異常・分子発現を検討する。
判定結果	承認

番号	議題
R07-062	ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウム注射液100mg製剤の供給不足が医療経済と有害事象に及ぼす影響：後ろ向きコホート研究
説明者	薬剤部 薬剤師 田代 匠
研究概要	抗体製剤を含む抗がん剤レジメンにおいて、ソル・コーテフ注射用100mg製剤の出荷調整に伴う治療変更が、患者の安全性及び医療経済に与えた影響を明らかにする。
判定結果	承認

番号	議題
R07-063	令和6年能登半島地震後における能登地区在住がん患者の受け入れ状況に関する後方視的調査
説明者	薬剤部 薬剤師 西山 由紀子
研究概要	震災により、がん治療継続が困難となった能登地区の患者の金沢以南の医療機関における受入状況を把握し、今後の災害医療やがん診療体制の改善に資することを目的とする。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R07-064	クリニカルパスの運用に伴う多職種の認識 ～循環器疾患患者への専門性の高いチーム医療の提供を目指して～
説明者	南東6病棟 看護師 神並 美幸
研究概要	循環器学会へ提出のため、研究課題名、研究者氏名、研究意義などの変更にかかる申請。
判定結果	承認

番号	議題
R07-065	A病棟における退院支援遅延要因の実態調査
説明者	南5病棟 看護師 池野 知里
研究概要	内容に則した研究課題名の変更にかかる申請。
判定結果	承認

番号	議題
R07-066	震災を経験したB病棟スタッフのアクションカードに対する認識と今後の課題
説明者	南7病棟 看護師 寺前 もえ
研究概要	内容に則した研究課題名の変更にかかる申請。
判定結果	承認

【簡易審査】

番号	議題
R07-067	緩和ケア診療における薬物療法の有効性・安全性に関する調査
説明者	薬剤部 薬剤師 西山 由紀子
研究概要	緩和ケア診療における薬剤の使用の現状とその有効性・安全性を検証し、質の向上および標準化に資することを目的とする。
判定結果	承認

【迅速審査】

番号	議題
R07-068	橈骨遠位端骨折例の骨粗鬆症に対する治療介入の有効性の検討 他施設共同研究
説明者	整形外科 部長 納村 直希
研究概要	研究分担者、研究機関の変更にかかる申請。
判定結果	承認